

G-SCAN 2



診断データ作成ソフト PDF出力手順



本書では、診断データ作成ソフトを使用してPDF出力を行う手順についてご説明させていただきます。

診断データ作成ソフトに同梱されている取扱説明書も合わせてご覧ください。

Windows 10をお使いの方とWindows 7、Windows 8、Windows 8.1をお使いの方でPDF出力の手順が異なりますので予めご了承ください。

株式会社インターサポート



1. <u>システム要件</u>	3
2. <u>PDF出力手順(Windows 10)</u>	4
3. <u>PDF出力手順(Windows 7、8、8.1)</u>	5



対応 OS:

Windows 7(32/64 ビット)

Windows 8(32/64 ビット)

Windows 8.1(32/64 ビット)

Windows 10(32/64 ビット)

CPU:1.33GHz 以上

メモリー:2GB 以上

HDD:3GB のハードディスク空き容量

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 をお使いの方

Microsoft Office Excel 2007 以降のバージョン

G-scan 2 2. PDF出力手順(Windows 10)



1. 予め、G-scan2 で診断データの作成を行います。
2. 診断データ作成ソフトを使用して診断データファイルを作成します。
※詳細は診断データ作成ソフトの取扱説明書をご確認ください。
3. 診断データ作成ソフトの画面下にある「PDF 出力」ボタンを押します。



〈図: 診断データ作成ソフト データ作成画面〉

4. 印刷プレビュー画面が表示されますので、画面右上にある「PDF 出力」ボタンを押します。



〈図: 診断データ作成ソフト 印刷プレビュー画面〉

5. 保存ファイル名、保存先を指定後、「保存」ボタンを押します。
指定した場所に PDF ファイルが出力されたことを確認します。
以上で Windows 10 の場合での PDF 出力が完了です。

G-scan 2 3. PDF出力手順(Windows 7、8、8.1)

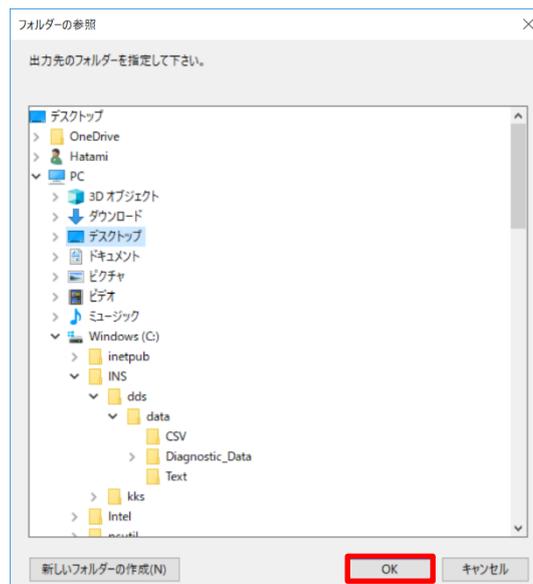


1. 予め、G-scan2 で診断データの作成を行います。
2. 診断データ作成ソフトを使用して診断データファイルを作成します。
※詳細は診断データ作成ソフトの取扱説明書をご確認ください。
3. 診断データ作成ソフトの画面下にある「CSV 出力」ボタンを押します。
※「PDF 出力」ボタンは Windows 10 のみ対応です。



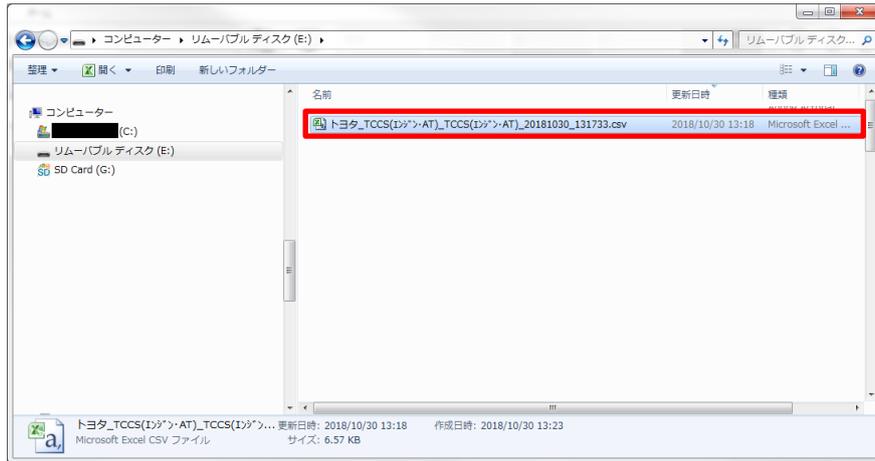
〈図: 診断データ作成ソフト データ作成画面〉

4. CSV 出力先を指定し、OK ボタンを押します。
指定した場所に CSV ファイルが出力されたことを確認します。



〈図: 診断データ作成ソフト CSV 出力先選択画面〉

5. 出力した CSV ファイルを Excel で開きます。



〈図: CSV ファイル選択画面〉

6. データを確認し、必要に応じて列の幅とレイアウトを調整してください。

No.	診断年月日	車両番号と車両の型式	コード	故障コード系統名
1	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0110	VVT DCVシステム
2	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0102	エアフローセンサー(Low)
3	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0113	吸気温度センサー(High)
4	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0118	水温センサー(High)
5	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0121	加圧センサー外れ
6	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0123	加圧センサー(High)
7	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0504	STPシステム
8	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0517	ノックセンサー(High)またはセンサーノック液温センサー(High)
9	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P1283	クーラー水温センサー(High)
10	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P1613	2次空燃システム
11	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2135	刀地センサー
12	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2138	刀地センサー
13	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2118	圧力制御システムまたはセンサーシステム
14	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2770	DSL/SLシステム(High)
15	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0010	VVT DCVシステム
16	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0102	エアフローセンサー(Low)
17	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0113	吸気温度センサー(High)
18	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0118	水温センサー(High)
19	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0121	加圧センサー外れ
20	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0123	加圧センサー(High)
21	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0504	STPシステム
22	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0517	ノックセンサー(High)またはセンサーノック液温センサー(High)
23	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P1283	クーラー水温センサー(High)
24	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P1613	2次空燃システム
25	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2135	刀地センサー
26	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2138	刀地センサー
27	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2770	DSL/SLシステム(High)
28	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0102	VVT DCVシステム
29	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0113	吸気温度センサー(High)
30	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0118	水温センサー(High)
31	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0121	加圧センサー外れ
32	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0123	加圧センサー(High)
33	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0504	STPシステム
34	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0517	ノックセンサー(High)またはセンサーノック液温センサー(High)
35	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P1283	クーラー水温センサー(High)
36	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P1613	2次空燃システム
37	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2135	刀地センサー
38	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2138	刀地センサー
39	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P2770	DSL/SLシステム(High)
40	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0102	VVT DCVシステム
41	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0113	吸気温度センサー(High)
42	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0118	水温センサー(High)
43	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0121	加圧センサー外れ
44	2018/10/30	XXX 000 X10C-XXX	P0123	加圧センサー(High)

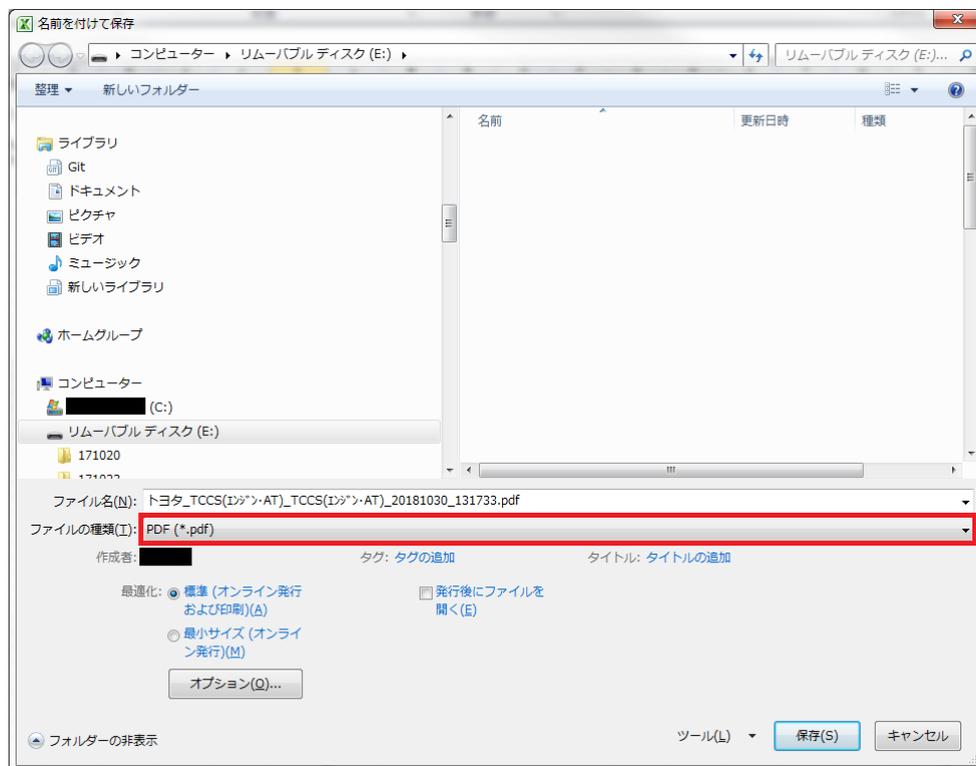
〈図: Excel 画面〉

7. 画面左上のファイル→名前を付けて保存を選択します。



<図:Excel 「ファイル」メニュー画面>

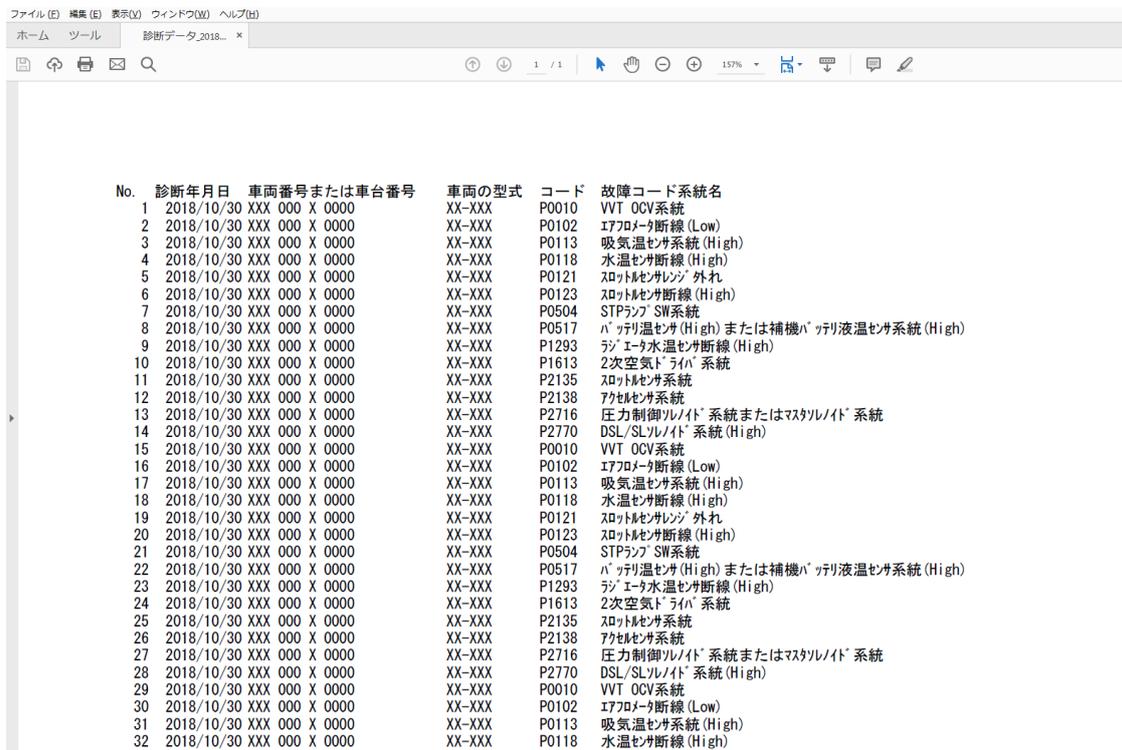
8. ファイルの種類を CSV→PDF に変更して保存します。



<図:Excel 保存画面>

9. 出力された PDF ファイルを確認します。

レイアウト調整を行う場合は 6に戻って再度作業してください。



The screenshot shows a PDF viewer window with a table of diagnostic data. The table has five columns: No., 診断年月日 (Diagnosis Date), 車両番号または車台番号 (Vehicle Number or Chassis Number), 車両の型式 (Vehicle Model), and 故障コード系統名 (Fault Code System Name). The data is organized into repeating blocks of 10 rows each, with the first row of each block containing a header. The fault codes listed include P0010, P0102, P0113, P0118, P0121, P0123, P0504, P0517, P1293, P1613, P2135, P2138, P2716, and P2770, each associated with a specific system name in Japanese.

No.	診断年月日	車両番号または車台番号	車両の型式	故障コード系統名
1	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0010 VVT OCV系統
2	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0102 エアフロー断線 (Low)
3	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0113 吸気温度センサー系統 (High)
4	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0118 水温センサー断線 (High)
5	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0121 スロットルセンサー 外れ
6	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0123 スロットルセンサー断線 (High)
7	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0504 STPランプ SW系統
8	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0517 ハンズフリー温度センサー (High) または補機ハンズフリー液温センサー系統 (High)
9	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P1293 ラジエーター水温センサー断線 (High)
10	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P1613 2次空気トラップ系統
11	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P2135 スロットルセンサー系統
12	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P2138 アクセルセンサー系統
13	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P2716 圧力制御ノイズ系統またはマスキングノイズ系統
14	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P2770 DSL/SLノイズ系統 (High)
15	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0010 VVT OCV系統
16	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0102 エアフロー断線 (Low)
17	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0113 吸気温度センサー系統 (High)
18	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0118 水温センサー断線 (High)
19	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0121 スロットルセンサー 外れ
20	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0123 スロットルセンサー断線 (High)
21	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0504 STPランプ SW系統
22	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0517 ハンズフリー温度センサー (High) または補機ハンズフリー液温センサー系統 (High)
23	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P1293 ラジエーター水温センサー断線 (High)
24	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P1613 2次空気トラップ系統
25	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P2135 スロットルセンサー系統
26	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P2138 アクセルセンサー系統
27	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P2716 圧力制御ノイズ系統またはマスキングノイズ系統
28	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P2770 DSL/SLノイズ系統 (High)
29	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0010 VVT OCV系統
30	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0102 エアフロー断線 (Low)
31	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0113 吸気温度センサー系統 (High)
32	2018/10/30	XXX 000 X 0000	XX-XXX	P0118 水温センサー断線 (High)

〈図: PDF 画面〉

以上で Windows 7、8、8.1 の場合での PDF 出力が完了です。



株式会社 インターサポート

〒310-0803

茨城県水戸市城南1丁目6番39号

Tel 029-303-8021 Fax 029-303-8022

<http://www.inter-support.co.jp>

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら)

Tel 0570-064-737 (ナビダイヤル※)

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 (ナビダイヤル※)

Fax 029-303-8055

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。